

## ○令和4年度食物アレルギーを考える研修会研修の手順

- (1) 研修資料1～3を参加者に配布します。
- (2) 動画視聴(研修の目的、演習(1)(2)(3)(4)まで視聴します。)
- (3) グループワーク(ミニドラマ中の不適切な対応や改善点をみなさんで話し合い、共有します。)
- (4) グループワーク終了後、資料4を配布します。
- (5) 動画視聴(演習(5)(6)を視聴します。)

※実際に救急要請シミュレーションを行うと研修内容が深まります。可能であれば行いましょう。

- (6) 動画視聴(講評から最後まで視聴します。)

内容と手順	YouTube 画面	説明	所要時間
資料確認		<p>研修開始10分前になりましたので、オリエンテーションを始めさせていただきます。まず、資料を確認します。それでは、開始時間までしばらくお待ちください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>日程表 参加者名簿(演習の班分けと役割分担入り) 【資料1】「令和2年度食物アレルギー対応に関する調査結果より」 【資料2】「ヒヤリハット! 事故事例から見直そう」 【資料3】救急隊が見たアナフィラキシーについて</p> </div> <p>※資料4はグループワークの後に配布します。</p>	
開会		<p>時間になりましたので、研修会(または伝達研修)を開始します。それでは、【資料1】研修の目的の動画をご覧ください。</p>	
趣旨説明	 		5分
演習1	資料1	<p>続きまして、演習を始めさせていただきます。まず、演習の手順について説明します。 【資料2】「ヒヤリハット! 事故事例から見直そう(約2分)」 文部科学省作成のミニドラマ(約4分) 【資料3】大野市消防本署 救急救命士 阪上(さかうえ)さんの講義動画(約20分)</p> <p>そしてもう一度、文科省作成のミニドラマ(約4分)を視聴していただきます。それでは、動画をご覧ください。</p>	
			2分
	動画視聴		4分

		学校におけるアレルギー疾患対応資料（約4分の動画）	
資料2		続いて、救急救命士の講義をご覧ください。	20分
		救急隊が見たアナフィラキシー（約20分の動画）	
動画視聴		ここで、もう一度文科省作成のミニドラマを見ていただきます。救急救命士の講義内容を踏まえてよくご覧いただき、改めて「先生たちの対応のどこが悪かったのか」、「何を改善しないとイケないのか」を考えましょう。	4分
		学校におけるアレルギー疾患対応資料（約4分の動画）	
グループワーク		それでは、今からグループワークをしていただきます。ただいまご覧いただいた動画の中で、先生たちの対応のどこが悪かったのか、どのように改善すればよいのかについて話し合ってください。	15分 ～ 30分
発表		時間になりましたので、グループワークを終了してください。この後、発表になっている方から発表をしていただきます。発表は1人5分以内で、 ○先生たちの対応のどこが悪かったのか ○どのように改善すればよいのか をお話してください。	5分 × 人数
振り返り資料4		ありがとうございました。それでは、この事例の振り返りをしたいと思います。振り返り用の資料を配布しますので、お待ちください。それでは、【資料4】研修の振り返りのスライドをご覧ください。	4分
		演習の振り返り（約4分の動画）	
演習2		みなさまお疲れ様でした。このあと演習2として、救急救命士との救急要請のシミュレーションを視聴していただきます。	5分 × 人数
		救急要請シミュレーション（約5分の動画） <b>※実際にシミュレーションを行うと効果的です。</b>	
まとめ（講評）		みなさんお疲れ様でした。演習1、演習2はいかがだったでしょうか。最後に、研修の講師を務められた大野市消防署阪上さん、ファシリテータの皆さん、奥越保健所長の講評を視聴していただきます。（約10分の動画） <b>※校長先生や、園長先生に講評をしていただくとよいでしょう。</b>	10分
			
閉会			